(昭和30年６月15日第三種郵便物認可)　号外

LIBERAL&DEMOCRATIC 自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100－8910
東京都千代田区永田町1－11－23
電話 東京 03（3581）6211（代表）
定価１部 108円（税込み）
＜毎週火曜日発行＞

自由民主党ホームページ　URL http://www.jimin.jp/

まきはらひでき 内閣委員長就任！

致てどないます度し副力こなのむたで児社福て雇せ年まものい員ま

いつもご支援ご指導ありがとうございます。落選も経験している私が、２世議員ではなく、無派閥、電車通勤、地元さいたま市在住など、これまでにない反骨の政治活動を貫くことができていますのも、皆様のおかげと深く感謝をしております。そして、さらに、おかげさまで１年２ヶ月間厚生労働副大臣として活動させて頂きました。社会保障、社会福祉、雇用と労働を守り抜く！との思いをもって、働き方改革、障害者をはじめとする福祉制度や医療・介護・年金制度などの社会保障制度の充実、子育て支援の向上、児童虐待防止など、これまでの議員活動でも取り組んできた多くの課題を、さいたま市では初めての副大臣として取り組むことができました。また、アフリカでの赤ちゃんやお母さんの保健支援の強化など、人道平和外交にも取り組みました。これからも、「１番弱い人、辛い人の１番力になる」との信条を貫いて参ります。副大臣退任後、内閣委員長に就任致しました。青年局長も務めた私にとっては２度目の出世ポストと言われる任務就任です。幅広く、難しい責務ですが、さいたまの代表としてしっかり責務を果たしたいと存じますが、皆様のご指導ご支援がなければやっていくことはできません。どうか、今後ともまきはらひできをお育てくださいますよう何とぞ宜しくお願い致します。

衆議院内閣委員長　牧原秀樹

マッキーマニフェスト

日本をこういう国にしたい 皆様応援してください！ 生まれて良かった 世界一長生きが幸せな国へ

1 私たちの国を、笑顔と優しさあふれる国にします。

ITや人工知能、グローバル化の時代だからこそ、本来の日本人が持つ優しさ、親切心、支え合いを大切にする国にします。平和を守り、暴力をなくしていきます。

2 みなさまの社会保障、社会福祉、年金、雇用と労働を守ります。

厚生労働副大臣として働き方改革法案をまとめました。一人一人の個性や能力が最大限活かされ、仕事と家族・私生活のバランスが取れ、年齢や性別等にかかわらず、皆が活躍できる社会をつくります。そして年金、医療、介護、障害・難病福祉、子育て支援、健康増進、食の安全などを守ります。

3 障害や病気、虐待、犯罪被害者など弱いものの一番の力になります。

落選中、一番苦しい時に地元の皆様からお支えいただきました。一番つらいとき苦しい時に力になれる存在であることが信条です。どんな立場の方も安心して暮らしていける国をつくります。

4 豊かな地球環境を未来に残すために、環境問題をリードします。

たとえどんなに金銭的に豊かになっても、地球自体が滅んでしまっては意味がありません。環境は今や地球全体の緊急課題です。環境政務官時代及びその後も地球温暖化防止、自然や生態系保護、動物の殺処分ゼロ、再生可能エネルギー推進政策などをリードしています。

知的財産権保護も含めた技術支援も最大限に行い、日本が経済面でも環境を核と出来るように強化していきます。

5 確かな外交、さらなる経済発展。そして国際競争に勝つ日本をつくります。

様々な技術力や安全保障状況が目まぐるしく動き、グローバルなパワーオブバランスが激動する中、世界の中で置いて行かれるわけにはいきません。やはり経済をしっかりすることが雇用の確保や社会保障、福祉財源確保にも大切です。「世界をリードする日本」をつくります。

6 政策本位の政治をつくります。

少子高齢化、巨額の財政赤字、国際競争力の低下など、日本には今、多くの危機が迫っています。国会は選挙や権力のためにあるのではありません。国会は議論する場です。私は審議拒否をしたことはありません。今後も致しません。日本にとって真に必要な議論を行える国会をつくり、未来に必要な政策を打ち立てていく政治をつくります。

元気もらえます！私を支えてくれるさいたまパワー

▲フラダンスに飛び入り参加させていただきました。心地よいリズムに癒されましたが、どうみても動きが固いですね　笑　みなさまと一緒に楽しむ!が牧原スタイルです。

▲各区区民まつりは毎年必ずうかがっております。長蛇の列となっていた大人気の豚汁。「牧原さん、朝から作ったから見て見て!」との嬉しいお誘いで中に。時間がなく食べられなかったのがとても残念です。いい匂いでお腹はグーグー鳴っていました。

▲氷川神社神池の「かい掘り」が行われました。すごいヘドロの量でしたが、夢中で鯉や鮒を捕まえました。きれいな池になり、蛍が復活する日が早く来るようにがんばります。

▲防災訓練に参加しました。地域における準備こそ最も大切だと頭が下がります。

▲運動会でパン食い競走に参加しました。これがなかなか難しく、つい手を使ってしまいそうに…。「手は使わないように～」とのアナウンスが流れたそうですが(秘書談)競走に夢中な私の耳には届きませんでした…汗

▲敬老の日。日本を立て直してくださった人生の大先輩の皆様を、心から尊敬申し上げています。

オープンミーティング

今後の経済政策は？ 外交は？ 社会保障は？ 憲法は？ 北朝鮮問題は？
何でもお聞き頂けます。ぜひお気軽にご参加ください。

1/19(土)　ソニックシティ 904会議室　10:00～

申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

参加無料

国会見学ツアー

9:45 大宮駅豆の木集合 ➡10:00 大宮駅出発 ➡11:00 議員会館・国会見学 ➡
≪昼食≫ ➡14:00 自民党本部見学 ➡15:45 現地解散

2/7(木)

※見学コースは、当日の状況により変更になる場合があります。
※昼食は国会弁当をご用意します。実費のご負担をお願いします。
※電車での移動となります。交通費は実費のご負担をお願いします。

申込みは随時受付中。まずはお電話ください。

各申込み主催・問合せ　牧原ひでき事務所　048-854-0808

西区

埼玉県議会議員・指扇病院副院長
日下部伸三

さいたま市議会議員
稲川さとみ

さいたま市議会議員
金井やすひろ

北区

埼玉県議会議員
鈴木ひろし

さいたま市議会議員
関根 信明

さいたま市議会議員
伊藤まなぶ

いつでも何でもお気軽に私たちにお声がけください

埼玉県第5選挙区
さいたま市

中央区

さいたま市議会議員
中島たかいち

さいたま市議会議員
井原ゆたか

大宮区

埼玉県議会議員
藤井たけし

さいたま市議会議員
新藤 信夫

さいたま市議会議員
渋谷 佳孝

牧原秀樹 プロフィール 衆議院議員4期

昭和46年6月4日生まれ　B型、ふたご座
麻布高、東京大学法学部卒、ジョージタウン大ロースクール卒、国際弁護士（日本・ニューヨーク州）、柔道初段
前厚生労働副大臣、元青年局長、元環境大臣政務官。
現衆議院内閣委員長。落選中に東日本大震災により親や家を失った子どもたちの支援団体を設立。
好きなもの:麺類、納豆（ほぼ毎日食べてます）、梅干し、せんべい。子ども。読書（なんでも読みます。司馬遼太郎氏など歴史小説、東野圭吾、池井戸潤、百田尚樹、原田マハの各氏など何でも。おすすめあれば教えて下さい）、映画、旅行。スポーツ観戦。お祭り、お神輿。動物・自然（国会では絶滅危惧種ともいわれる環境専門です）。正義。
嫌いなもの:政治の不正、対案なき悪口と批判、選挙目当ての共闘や離合集散、有言不実行。戦争や暴力。貧困（撲滅議連設立メンバーです）。公的なお金の私的使い込み。
議員宿舎なし、地元さいたまから電車通勤をしている唯一の国会議員として、さいたまから日本を変える!と熱く燃えています。

お気軽にどうぞ

政治家に陳情や要望というと何か大変なことのように思われるかもしれませんが、生活の中での「困ったなあ」にも丁寧に対応しております。
牧原も地域の色々な行事に参加させていただいておりますし、スタッフも地域を回らせていただいておりますので、お気軽にお声かけ、ご相談ください。

048-854-0808
048-858-2635
office@hmacky.net

活動内容は常にウェブからも発信中！

http://www.hmacky.net/
facebook & Twitterも更新中！

牧原ひでき事務所

さいたま事務所
さいたま市中央区上落合2-1-24-5階
048-854-0808
048-858-2635

国会事務所
東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館　1116号室
03-3508-7254
03-3508-3524

(第三種郵便物認可)

働き方改革

民主党政権時代（牧原浪人時代）、日本は失業やリストラがあふれました。政権再交代し、牧原の国政復帰後は、経済も伸び、就業者数も２５０万人以上伸び、女性就業者数も２００万人、失業率も歴史的な低さ、若者就職率は過去最高レベルになるなど、大きく雇用・労働情勢は改善されました。

少子高齢化社会の到来、技術の進歩、国際競争の激化など、労働と雇用をめぐる状況は世界的に大きく変化しています。そうした中、世界に先駆けて、性別や年齢、障がい・病気の有無などにかかわらず、誰もがその能力や個性を活かして働き方の選択肢の多様化、パートタイムなどの非正規型雇用との同一労働同一賃金の実現を致します。しかし、これは一部であり、来年には牧原が主導してきた「何歳になっても働きたい人は働ける社会」実現のための法案が提出される予定です。これからも、「労働と雇用を守りぬく！」をやっていきます。

過労死・労災防止

「過労死や労災による悲しみをなくしたい！」、担当副大臣として力を入れ、新法や通達などで大幅に健康確保や安全確保を進めました。建設現場にも積極的に足を運び、対応強化を指示しました。大切な命や健康を守りたい、その一心で引き続き活動してまいります。

国際社会における日本の存在感強化

ＩＬＯ総会、Ｇ２０雇用労働大臣会合などに出席をし、通訳は入れずに多くの会談をこなすなど、日本が世界において雇用や労働政策をリードする、との外交を進めました。来年は日本で開催されますので、その成功を通じてさらに日本の重要性を高めます。

年金・医療、介護改革

年金制度は膨大なデータの処理が必要になります。数千万件のデータの打ち込みに関連した不祥事も発生しました。単に再発防止をするだけではなく、これを機とした抜本的なシステム改革や人事改革なども指示しました。年金の安心を確保することは極めて大切です。

医療や介護などの他の社会保障制度についても、将来の更なる少子化高齢化、人口減少も見据えた改革を進めています。

(第三種郵便物認可)

全力で駆け抜けました！
まきはらひでき 厚労副大臣活動ご報告

児童虐待防止

「もうおねがい　ゆるして　ゆるしてください　おねがいします」、5歳の船戸結愛ちゃんが児童虐待によって死亡する事件が起きました。この悲惨な事件を防ぐことができなかった悔しさを噛みしめ、眞鍋かをりさんを始めとする幼い子を持つ皆様と思いを一にして、児童虐待防止の大幅な対策強化をまとめました。人員増加、警察との連携強化、これまで有料だった相談電話の無料化などを進めます。

人道外交の推進

厚生労働省幹部としては初めてアフリカの最貧地域の一つでもある西アフリカを訪れ、特に赤ちゃんや出産時のお母さんの命を救う支援の大幅強化に力を入れました。中国はインフラ支援中心ですが、日本は人道支援に力を入れるべきだと思っています。世界の平和を守りぬくためにも、日本の人道・平和外交は極めて大切であり、主導していきます。

社会福祉の向上

「子供の貧困撲滅」や「障害・難病福祉の向上」などを取り組んできましたが、副大臣としてもより一層の向上を進めました。「一番弱いものの一番力になる！」、が牧原の人生信条です。これからもどの国会議員よりもそのことを大切にしていきたいと思っています。

古い時代感覚の国会を変える

副大臣として公務員や関係職員の皆様があまりに過労になっている状況を見ました。国会議員が、過労死防止、パワハラ防止などと言いながら、自らが公務員にそう言われても仕方ないような膨大な資料要求や遅い質問通告、乱雑な言葉遣いなどをしている様子も拝見しました。

この状況を何とか変えたい、との思いで小泉進次郎議員などとも国会改革を進め、議員連盟も立ち上げ、さらにはペーパレス化や実務面での改善などを進め、新時代に合った国会・霞が関に変えるために頑張ります。